

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 未来の消防団加入促進及び消防団災害対応能力向上事業

自治体名

愛媛県新居浜市

消防団名

新居浜市消防団

1 事業の目的・必要性

消防団の担い手である高校生を対象として、近い将来の入団を促進し、団員確保に繋げる。また、各種災害発生時における消防団の災害対応能力の向上を図る。

2 事業内容

- ① 防災知識を教育することにより、より良い知識・技術を習得する
- ② 浸水を防ぐための土のう代替品「防水アシスト」を使用した水防訓練
- ③④ 火災対応等における、「軽可搬ポンプ」を使用した消火・散水訓練
- ⑤ ドローン講習会
- ⑥ 「ドローン」を使用した飛行訓練

3 事業成果

愛媛県立新居浜東高等学校をモデル校とし、消防団の担い手である高校生を対象に、消防団員が防災指導及び各種訓練（水防・消火・散水等）を合同で実施したことで、地域防災力の向上及び将来の入団を促進することができた。

また、ドローン操縦士を育成し、資格取得後に飛行操作習熟訓練を実施したことで、山岳救助事案等における消防団による災害状況の上空偵察活動の実施体制が確立され、消防力の向上を図ることができた。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
防災教育	回数	1	1	○将来的な入団促進 ○知識・技術の習得 ○災害対応能力向上
各種訓練	回数	1	1	
ドローン講習会	回数	1	1	

5 その他参考情報

女性消防団員2名を含む情報収集部隊「あかがねドローン隊」を団本部に配置し、令和6年1月1日より運用を開始しています。

